

製品安全データシート

整理番号: Ae801

作成日 2008年 1月 16日

改訂日 年 月 日

1. 製品及び会社情報

製品の名称: エスロンハイシール NO.2

会社名: 積水化学工業株式会社

住所: 〒105-8450

東京都港区虎ノ門2-3-17

電話番号: 03-5521-0552

製品のコード: Ae801

ファックス番号: 03-5521-0557

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物

化学名 : シリコン変性ポリマー系弾性接着剤

成分 C A S 番号

官報公示整理番号

含有量

(化審法・安衛法)

法規制対象物質無し

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性:

有害性; 長時間の暴露においては、気分を悪くする可能性がある。

物質的及び化学的危険性: 引火しやすい液体。

分類の名称(分類は日本方式) : 分類基準に該当しない。

4. 応急措置

吸入した場合 : 気分が悪くなるなどの異状を感じた場合、直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にする。

皮膚に付着した場合 : 付着物を拭き取り、水と石鹸でよく洗う。かゆみ炎症などの症状がでた場合は、直ちに医師の診断を受ける。

目に入った場合 : 多量の水で15分以上洗眼し、痛みなどの症状がある場合は、直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 水で口の中をよく洗う。可能であれば、指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消化剤 : 泡・ABC粉末・炭酸ガス消火器

特定の消化方法 : 火元への燃焼源をたち、消化剤を使用して風上から消化する。

消化を行う者の保護: 保護衣を着用するほか、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項: 皮膚に触れないように、保護具を着用する。

除去方法 : 少量の場合は、紙や布で拭き取り、また、多量の場合は、スコップ等ですくい取り、空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

技術的対策: 皮膚などに触れないように、保護手袋等の保護具を着用する。

注意事項 : 取り扱い後は手荒れ及びうがいを十分に行う。

保管:

適切な保管条件: 直射日光を避け容器を密閉し、5 ~ 35で保管する。

その他: 消防法、労働安全衛生法等の法令の定めるところにしたがう。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策: 取り扱い場所の近くには、手洗いや洗顔のできる設備を設置する。

許容濃度: 設定なし。

保護具:

呼吸用保護具: 状況に応じ有機ガス用防毒マスクを着用する。

保護眼鏡 : 状況に応じ保護眼鏡を着用する。

保護手袋 : 着用する。

保護衣 : 長袖作業衣や前掛け等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态:

形状 : ペースト

色 : 水色

密度 : 1.3 g/ (20)

引火点 : 240

発火点 : 435

10. 危険性情報

安定性: 通常の実験条件において安定。

反応性: 使用前製品は、水と反応してメタノールを発生する。

1.1 . 有害性情報

急性毒性 (50 % 致死量等を含む) : シリル基含有ポリエーテル変成物 :

LD50 (最小致死量) 5000 mg/kg (ラット)

局所効果 : 繰り返しあるいは長期の暴露により、皮膚や粘膜に対して炎症あるいはヒリヒリする場合がある。

1.2 . 環境影響情報

現在のところ知見無し。

1.3 . 廃棄上の注意

都道府県条例に基づき焼却するか、許可を受けた処理業者に委託する。

焼却する場合は焼却設備を用いて、少量ずつ焼却する。

1.4 . 輸送上の注意

容器を転倒、落下、破損がないように取り扱い、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制 : 消防法、船舶安全法などの法令の定めるところにしたがう。

国連分類 : 該当しない

国連番号 : 該当しない

1.5 . 適用法令

消防法 : 危険物 第四類第四石油類 (指定数量 ; 6000 L) 危険等級

1.6 . その他の情報

参考資料 : 日本化学工業会編「製品安全データシート作成指針」

J I S Z 7 2 5 0 「化学物質等安全データシート」

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので、取扱いは十分注意して下さい。

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により、改訂されることがあります。なお、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。